

3DSE シリーズ

ハイデンシティ立体プラスチゾル Hi-Square Plastisol



テクニカルデータシート

推奨生地	C: コットン(綿)/淡色・濃色生地 *: アンダーベースを印刷した各種生地
乾燥温度	160℃ 通常よりも乾燥時間を長くする事を推奨
隠蔽力	高
仮乾燥後のタック	メッシュ数の増加に伴い減少
推奨印刷手順	プリント→完全乾燥 プリントは2ストローク以上を推奨 立体感を最大限に引き出せます
スキージ硬度	75~80°
乳剤	耐溶剤性乳剤/カピラリーフィルム
スクリーン	70~86メッシュ 乳剤膜厚: 200~700μ テンション: 24N/cm以上 (印刷デザインにより異なる)
洗浄	プラスチゾル専用スクリーンウォッシュ ミネラルスピリット、5500シンナー
保存方法	18~35℃ 高温多湿/直射日光を避け密閉して保管



製品概要

- ・鋭いエッジのハイデンシティ立体印刷用インク
 - ・厚いインク膜とシャープな印刷
 - ・クリアベースをプラスチゾルインクに添加することで好きなカラーのハイデンシティ立体印刷ができます
- ※発泡パフインクではありません

使用用途

- ・コットン(綿)淡色・濃色生地
- ・アンダーベースを印刷した、コットン(綿)/ポリ混紡、ポリエステル、ナイロン、淡色・濃色生地用プラスチゾルインク

ご使用方法

- ・ご使用前に充分にインクを攪拌してください
 - ▼テクニカルアドバイス
 - ・立体効果を出す為に、少なくとも乳剤膜厚は200μ(0.2mm)が必要です
 - ・最大の立体効果を得るために、乳剤膜厚は700μ(0.7mm)を推奨します
 - ・スクリーンの糸(線径)が細ければメッシュ跡の少ない滑らかな仕上がりになります
 - ・オフコンタクト(スクリーンと生地との距離)は出来る限り近づけます
 - ・エッジのあるスキージを使い、生地にインクが押し込まれないようにスキージ角度と圧力を調整します
 - ・ストローク速度はできるだけ低速にしてください
 - ・複数のカラーを印刷する場合3DSEは最後に印刷してください
もし最後に印刷出来ない場合は、3DSEを仮乾燥後に他のカラーを印刷してください
 - ・インク膜厚があるので、通常よりも乾燥時間を長くする事を推奨します
 - ▼カラーインクを立体印刷する場合
 - ・「3DSE-9090 Extender Base」に対しUnionInk製カラーインクを少量から希望する色合いと立体感が得られる量まで添加します
- ※全てのUnionInk製プラスチゾルインクが対応しているという事ではございません



吉川化工株式会社

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27

TEL: 06-6266-2251 FAX: 06-6266-2254

〒101-0011 東京都千代田区神田小川町2-10-4

TEL: 03-3294-5051 FAX: 03-3294-5055

添加剤

(インク重量比に対して記載の「%」を添加します)

▼希釈する事はおすすめしません

最大の立体効果を出すように粘度調整されています

▼より鮮明な印刷結果を得る為に希釈する場合

希釈剤「PLRE-9000 Reducer/Detackifier」

- ・インク粘度を確かめ、必要であれば1～2%加えてください
- 希釈剤を加えると隠蔽力/密着力/その他性能が低下します

※注意：ミネラルスピリットは添加できません



WEBサイト

(動画/印刷見本はQRコードからアクセス)

吉川化工WEB 3DSE



シリーズ-品番-品名

スタンダードカラー Standard Colors	添加剤(アディティブ) Additives	—
3DSE-1000 Super White	3DSE-9090 Extender Base	—
		—

※「シリーズ名-品番 品名」がグレイアウトの商品は、非在庫商品または廃番商品です

ご注意

- ・高温多湿/直射日光を避け蓋を閉めて保管してください
- ・保管上 インクが固くなる事や分離する場合がありますので、必ず攪拌してからご使用ください
- ・高温状態になったインクや添加剤を入れたインクは元の容器に戻さず別の容器に入れ密閉して保管 または廃棄してください
- ・常温でインクは硬化しません 硬化後のインクはアイロンやドライクリーニングには適しません
- ・特定の生地/素材にインクが適しているかどうか、密着、クロック(割れ)、隠蔽性、洗濯性、その他の特性について、必ず生産前に常にテストして、要求仕様に耐えられるかご確認ください
- ・身体/衣類/その他の物へ、インク/添加剤/シンナーが付着しないようご注意ください
- ・使用中は充分な換気と防護眼鏡/防護手袋の装着を推奨します 詳しい注意事項はSDS(安全データシート)をご覧ください